



Kids English House



Winter Newsletter 2015

町の天才を育てる！子ども英会話

デイモン先生からのメッセージ。。。。

師走を迎え、街中がクリスマスイルミネーションで華やかになりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。今回のニュースレターは、年末の大切なお知らせと『右脳左脳』の話から、2ヶ国語を話す脳のお話です。KEHの生徒だけではなく、ご家族の皆さんにも大変有用性があると思います。

ぜひ、外国語取得を新年の抱負のひとつに加えてみてください。

(希望者いれば大人の短期英語コーチング講座も作りますよ！)

それでは、素敵なクリスマスと清々しいお正月をお過ごしください。来年も宜しく願いいたします。

《《2015年クリスマス会》》

要予約で、4つの時間帯に分けて開催します。

- ・ Welcome : 10:20~10:50
- ・ L1 : 11:00~11:50
- ・ EA : 12:30~13:20
- ・ EB, Senior : 13:30~14:30

参加の場合は、先日配布致しました『出欠用紙』を 12/12(土)までに提出ください。(お電話でも結構です)

持ち物：いつものカバンとプレゼン交換を行いますので、『300円ぐらいのプレゼント』をお願いします。



小さい時から、かっこいい！！

《《年末年始のお休み》》

今年2015年のレッスンは、12月26日(土)までです。来年2016年のスタートは、1月12日(火)からです。

1月分のお月謝は12月26日(土)までにお願いします。

《《ホームページ& Facebook リニューアル OPEN》》

<http://www.kids-english-house.com/>

<https://www.facebook.com/kidsenglishhouse/>

最近、Websiteのリニューアルしました。みなさんにとって有用な情報も掲載していく予定ですので、是非ご覧になって下さい。それから、Facebookにつきましても、英語教育関連の情報など少しずつアップデートしていく予定ですので、是非『いいね！』ボタンを押して、お友達にも教えてあげて下さい。

《《2016年 親面談》》

2016年度に向かって、2月の一週目から年度末親面談を行います。1月から曜日と時間の受付します。

今年もみなさん良く学び、とても成長しました。その様子を面談の時にしっかりお伝えしますね。

《《2016年2月の”英語学習方法”講座》》

親面談が終わりましたら、親御さま向け”英語学習方法”の講座を開催します。

家で出来る、右脳・左脳を最大限に使い学習する方法をお伝えします。

KEHでは、生徒がいつも最高の結果をせるよう、お手伝いをします。是非皆さんご参加をお願いします。

《2ヶ国語を話す脳を持つことの重要性》

脳の力は、「Plasticity(プラスチシティー)」と言うものに頼っています。どういう事かといいますと、脳の柔らかさです。

子どものごろは基本的に柔らかいので、新しい事を学びやすいし、覚えるが早いです。年を重ねると、この柔らかさがなくなり、少しずつ傷ついたり、硬くなったりして、学ぶ事が難しくなったりします。

もちろん、この硬くなるプロセスを防ぐ事は可能です。KEHの健康講座では、いつも食生活や生活習慣を話しますが、今日のテーマは『2ヶ国語話す事の利点』です。

皆さんには関係ないことかとおもいますが、2ヶ国語以上を話す人は認知症になりにくいと研究で証明されています。2ヶ国語以上話す人を「Bilingual」と言い、1ヶ国語を話す人「Monolingual」より認知症になるのが5年間遅くなるそうです。そのカギは「Switch(切り替え)」する時だそうです。

たとえば、日本語を話していて、瞬間的に英語に切り替えて話す機能です。

なめらかに日本語→英語→日本語→その他の言語に切り替える事によって、脳の組織が強くなり、柔らかくなります。言語の間を行ったり来たりするで、素晴らしい脳のエクササイズになり、身体と同じように丈夫で長持ちをしてくれるのです。

次の文章を早口で読んでみてください。

"If I'm speaking English and I 急に日本語に切り替えても I can switch back to English easily."

スイッチを素早く切り替えることが出来ましたか。では、目を閉じてもう一度トライしてみてください！

《その他の利点》

外国語を学習する目的が、認知を防ぐためだけだったらあまりにも悲しいので、外国語学習と習得の嬉しいメリットをご紹介します。

旅がとっても楽しい♪：海外旅行で英語が少しでも話せると、景色を見たり食事を楽しむだけでなく、現地の人達と直接コミュニケーションが取れ、その国民性や文化に触れることができ、様々な異なる価値観や世界感を理解し易くなり、自身の視野や興味の幅もぐっと広がります。

記憶力アップ!：母国語と違い、外国語の新しい言葉を覚えるときはちょっと頑張らないといけませんね。このエクササイズで脳の「覚える」機能が強化されると証明されています。

灰白質が増える：脳の灰白質(かいはくしつ)という組織が増えることが分かりました。増える=脳の強化です。語学は最高の脳の強化手段です。

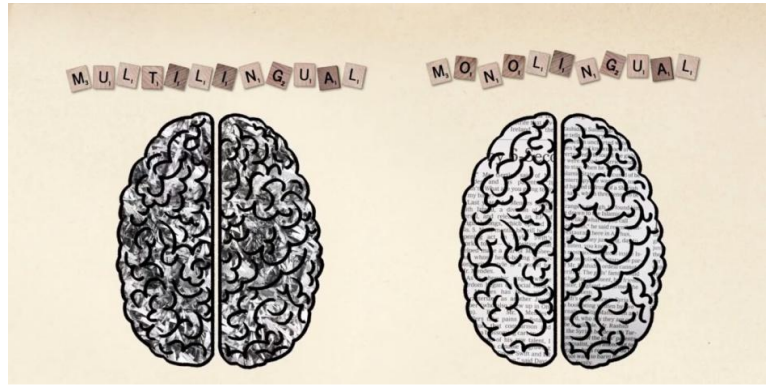
切り替えが早い：ひとつの言語から別の言語へのswitch(切り替え)の速さは、言語以外にも役に立ちます。脳がすばしっこくひとつの作業から次の作業に切り替えやすくなります。

集中力アップ：上記とは反対に、ひとつの作業に集中出来るようになります。なぜなら関係のない情報をブロックすることが得意になるからです。つまり上手に意識を向ける事が出来るからです。

Problem solving(問題解決)力アップ：上記のことを全て合わせると問題解決能力が格段に伸びます。KEHのモットーを覚えていますか？(1ページの3行目『町の天才を育てる!子ども英会話』)。意図的にこのモットーを選んでいきます。KEHでは実は英語を使って脳を開発していました!だからでしょうか、KEH中学生たちはとても成績が良いんですよ!嬉しい事に、何歳からスタートしても効果的なのです。習い方次第で、大好きになりえるんです!!

ぜひ、是非、ぜひ、みなさん外国語学習を(再)スタートをしてみませんか?

何かを始めるのに新年はとっても良いタイミングですよ!



左の2ヶ国語話す脳の方が、灰白質の占める割合が大きい